



「サステナブルファッション」ってご存じですか？

赤穂市 市民部 環境課

私たちの暮らしの中で身近な「ファッション」は、豊かな暮らしに欠かせないものですが、ファッション産業が与える環境負荷が問題となっています。



<1>サステナブルファッションとは？

「サステナブルファッション (Sustainable Fashion)」とは、衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取り組みのことを言います。

<2>なぜ、サステナブルファッションへの取り組みが広がっているのか？

ファッション産業は、「大量生産・大量消費、大量廃棄」といった、現代の社会システムにより



製造にかかる資源やエネルギー使用の増加、衣服のライフサイクル短命化などから環境負荷が非常に大きい産業と指摘されるように...

国際的な課題となり → サステナブル(持続可能)なファッションへの取り組みが広がる！

<3>衣服の原材料調達から製造段階までに排出される環境負荷はどのくらい？

年間での衣服の原材料調達から製造段階までに排出される環境負荷の総量は、

【CO ₂ 排出量】	【水消費量】	【端材等排出量】	+	化学物質による水質汚染
約90,000kt	約83億m ³	約45,000t		

※製造段階とは、紡績・染色・裁断・縫製・輸送を指す。

衣服1着あたりに
換算すると

●【CO₂排出量】約25.5kg → ペットボトル(500ml)：約255本製造分



●【水消費量】約2,300ℓ → 浴槽：約11杯分



※2019年時点の衣服の国内供給量約35.3億着をもとに算出。

【明日から取り組める「サステナブルファッション」！】



- ① 今持っている衣服を長く大切にしよう (素材にあったケアや洗濯、リペアする等の工夫で1着を長く着ることができる。)
- ② リユース(再利用)でファッションを楽しもう (衣服を家族、友人、世の中でシェア。レンタルサービスの利用等。)
- ③ 先のことを考えて買おう (本当に必要な物か等、長い目を見て価値のある衣服を選ぶ。)
- ④ 作られ方をしっかり見よう (素材や生産ルート等に関心を持つ。再生された原料が使用されている衣服の購入。)
- ⑤ 衣服を資源として再活用 (店舗の古着回収の利用。衣服1着が回収され、廃棄・焼却されなければ約0.5kgのCO₂削減に！)



※参考：環境省サステナブルファッション<ホームページ>